

## INSTRUCTION

- ・あなたはまだ言葉を持っていません

### 1日目

神はまずこの世界を私とあなたとに分けた  
私の周りにはいくつものあなたが存在していて  
それは常に私との関係の中で自在に変容しうる

あなたの周りに点在するそのものの存在を探してみてください

### 2日目

次にあなたひとりでは寂しかろうと  
神はあなたの周りにいくつもの他者をつくった  
ここに蠢き、存在するものたち

自分の存在を他者に伝えてみてください

そして、もっとも近いと思われる他者と近づいてみてください

(ここで身体を動かすワークをする)

神が交代する

(ランダムな誰かにマイクが渡り、指示を出すように求められる)

### 3日目

私はこの世界に棲みつくこととなった  
周りのものに触れ、そのものの魅力を探求せよ

その世界に存在するものから

そのものと自分との接点での感覚が最大化されるよう

形づくり・その場に残しなさい(時間を測る15分?)

### 4日目

この世界に光がうまれる (照明をつける)

空間における角を照らすように

光を動かしてください

光がうまれたと同時に影がこの世界にうまれます

## 影の世界での遊びを一つつくってください

### 5日目

人々は集い國をつくることにした  
それぞれに渡された紙をもとに國の住民を探す  
その国には様々な資源と目的がある  
(各國ごとに紙が渡される)  
その指示書をもとに行動をする  
ここに3つの國がある

#### ・影の國

-あなたたちは影の國の住人です  
-あなたがそこにいるのではなく、  
その床に映った影があなた自身の実体です  
-この世界では光が非常に大切なものです、  
光との関係性の中でそれが存在を保っています

1,影の國での移動の方法を考えてください

2,影の國での挨拶をつくってください

3,影の國での伝達手段をうみだしてください

4,影の國にはそもそも建築が存在するのかを考え、

存在する場合には建築構造を、

存在しない場合はその代替となる住処をつくってください

5,影の國での合意形成の方法について考えてください

6,影の國での衣服、ファッショの概念について考え、装飾してください

#### ・膜の國

-あなたたちは膜の國の住人です  
-膜の國では空気というものに対して  
膜という境界を創り出すことで造形をつくっていきます  
-あなたは生物である限り、ただの管であり  
空気を吸って吐く膜から形成されているともいえます

- ここでは空気に膜を作ることでそれぞれの境界をうみ  
形をつくることで國を創り出しています

- 1, 膜の国で他者と関わる方法をつくってみてください
- 2, 膜の国での移動の方法について考えてみてください
- 3, 膜の国での伝達手段をつくってください
- 4, 膜の國での建築構造を考えてその場につくってください

### 触の国

- あなたたちは触の國の住人です  
- あなたと触れるものそのものから世界を知覚し  
触ることの関係性から世界を探求・構築していきます  
この國では自分の身体をもとにした世界との摩擦が中心となり  
触ることで少しづつ世界が構築されていきます  
それではアイマスクをつけてください。

- 1, 触の國での出会い方をつくってください
- 2, 触の國での移動手段をつくってください
- 3, 触の世界の建築構造を考えてその場につくってください
- 4, 触の世界での個と集合について考え、新しい集団スポーツをつくってください

### 6日目

この世界にはヨバレという風習があります  
それは、それぞれの國と隣の國との交流をはかるお祭りです  
それぞれの國の住人はその國での実体のままに  
隣の國との交流をはかります

- 1, 自分の実体がどこにあるのかを相手に伝えてください
- 2, その國での伝達・移動・建築について共有する方法を考えてください
- 3, 共有するための新しい翻訳方法を発明してください  
(誰かを介する、新たなコモンズを作る、マテリアルや光を使う  
どんな方法でも構いません)

### 7日目

こうして世界は完成した